

局運用規定、この3本をここに挟み込まれますように後日レターケースに入れさせていただきますので、これを大切にお持ちになって頂き、今後のクラブ運営に関する規定となりますので保管の程宜しく願います。2010/2011年度の国際ロータリー第2750地区RI表彰・地区表彰があり、当クラブは、RI会長賞、ガバナー賞、出席率優秀クラブ賞を頂きました。当クラブが支援しております消防少年団の活動の資料が届いておりますので回覧します。「あったか会合」と云いまして国分寺の健康福祉サービス協会の資料も来ておりますので回覧します。

委員会報告

出席委員会

清水出席委員長

会員数 42名 免除 6名
メーキャップ済み 1名
欠席 1名 出席率 97.22 %
<前々回の修正> なし



記念ニコニコスピーチ

○倉島会員

私は鳥取県の米子市の現在米子空港になっている飛行場の近くで生まれました。小学校2年の時から空襲がありまして、グラマン戦闘機等が飛んで来て防空壕に避難したのを覚えております。近藤先生もこの近くのご出身ですから、私がロータリーに招かれたのは近藤先生のご支援です。私は三男でしたので家を継ぐ訳に行かないので将来、世界を見て行こうと思ひまして、高校1年の時、東京の新宿高校に転入して来ました。3月11日の大地震の時、新宿駅におりました。地震で電車が動かないので時間潰しに新宿高校に行きました。新宿高校は、たまたま避難者受け入れ所になっていると云うことで56年振りに行きました。夜の12時頃までそこにおりました。帰ったのが翌日の朝でしたが、昔の先生方にも少しお会いしました。RCに入りまして、垂水さん、黄田先生が同じ高校の出身と云うことで、そう云う縁もありまして親しく感じております。3月11日の地震の日、私達、山陰出身で米子東高校、米子南高校、境高校などの卒業生で関東近辺におられる方70名前後集りまして、故郷に何かお返しが出来ないものだろうかと2ヶ月に一度集っています。いわゆるクラブセブンと呼んでおりますが、この会の終了15分前くらいに会場を出て新宿駅の階段を昇っている時に、この地震に会いました。とても大きな地震でした。この地震等に関連しまして、すぐさまクラブセブンの方々からメールでいろんな意見・情報等を交換しました。今回のスピーチは、この地震・津波と原子力発電と事故問題をテーマ



としてお話しします。皆さんにお配りした資料をご覧になって下さい。過去100年間に起こったM7以上の浅い地震の分布図、原発の分布図などデータや記録を例に挙げて

①福島第一原発事故は人災か？否か？

②原発は必須のエネルギーか？否か？

③原発はペイするか？否か？

についてお話をしましたが、紙面の都合もあり詳細内容については割愛します。

時間不足により途中で打ち切りましたが、機会あれば、次回にお話したいと思います。

全体会議

○委員会事業報告

司会：桑原幹事

クラブ会報委員会

小向委員長

週報は、例会で報告された情報を記録し、週報として編集して、会員の皆様に提供しております。原則として例会1回分を2ページとしていますが、記事の多い時と少ない時があるので合併号を



つくって調整しております。今期の例会は45回ありますが、ページ数は、予定より少しオーバーしそうです。週報の編集のやり方は、原則として、例会で発言・発表された方から原稿を頂いてそれをまとめると云うことですが、なかなか原稿を頂けない方が多く困っています。録音はしておりますが、聞き取れない部分もあり、発表者の意図と違う記事になるおそれもありますので、原稿の提出は是非宜しく願います。

職業分類・会員選考委員会

近藤委員長

当委員会は、新しい入会予定者があった時に、果たしてこの方はロータリーの会員として相応しい方かどうかと云うことを選考すること、職業をどういう名前にするかと云うことの2つを行う委員会です。今年度は篠原さんのお世話で三松勝子さんが4人目の女性会員としてお入り頂きました。もうひと方は内田さんのお世話で手塚和彦さん、憐テスと云うことで、鉄道技術と云う分類です。最近、パブル崩壊以来、リーマンショック以来、会員の増強はなかなか難しい状況ですが、是非とも増やして頂きたい。当クラブは最高73名までになったことがありますけどこれから、せめて50名にはなりたく思っておりますので、皆さんのお働きで是非とも新しい会員を発掘して、推薦して頂きたいと思ひます。まだ、1ヶ月ありますので是非宜しく願います。



財団プログラム委員会

木口委員長

1. 当年度のロータリー財団への寄付金状況をご報告します。(平成23年6月9日現在)

- (1) 年次寄付会員一人100ドル寄付
4,200ドル
- (2) ポリオプラス寄付 1,000ドル
- (3) ベネファクター寄付(大平会長) 1,000ドル
- (4) ポールハリス・フェロー(濱仲会長エレクト) 1,000ドル
- (5) マッチンググラウンド寄付
(恵比寿RCとのネパールプロジェクト) 1,087ドル
- (6) DSG寄付(武蔵国分寺RCとの安心・安全ベスト
寄贈合同プロジェクト) 1,290ドル
- (7) 創立45周年記念事業寄付 1,220ドル
- (8) 新入会員記念寄付 500ドル
- (9) 東日本大震災支援寄付(第一次) 833ドル
- (10) 合計 12,130ドル(1,006,000円)

上記合計金額は前年比1,820ドル増です。会員皆様のご協力に感謝致します。

2. 奉仕活動状況等について

(1) 安心・安全ベスト寄贈合同プロジェクトを武蔵国分寺RCと共同で行いました。このプロジェクトは創立45周年記念事業のひとつであり、奉仕活動の内容説明は省略致しますが地区補助金の使用目的である「地域社会に貢献する奉仕活動」に正に合致した大変良いプロジェクトでした。多くの会員の皆様が安心・安全ベストを着用して交通安全活動に参加され、当クラブの奉仕活動のPRにもなりました。先週の6月7日に行われた第1回ロータリー財団地区セミナーに於いて当クラブの照木会員がこのDSGの事例発表を写真をまじえて15分間のスピーチを行い多くの拍手を頂いたことをご知らせ致します。

(2) 昨年9月21日の当クラブの例会日にロータリー財団が作成したポリオ撲滅活動のDVDを上映しました。ロータリー財団の最重要課題であるポリオ撲滅活動のご理解が深まったと思えます。

会員増強・退会防止委員会

北田委員長

今年の最大の成果は皆さん42名の会員の方々が一生懸命ご協力頂いたことだと思います。今年の目標は45名で、計算上45名に達するつもりでしたが村井会員と若月会員の2名の方が亡くなりましたのが非常に残念だと思います。



林さんに入って頂けなかったのですが、三松さんと手塚さんが入会しまして今現在一応43名でこれに林さんが入って頂ければ44名と云う計算でした。今年は大平会長のもと増強委員会が理事として入ってくれと云うことで非常に今年は増強に力を入れて頂き皆さんの協力を頂いたことによりまして皆さんの意識が高まったことが最大の成果だと思っております。引き続き会員増強につきましてご協力を仰ぎ出来ましたら50名を目標にして頂ければと云う感想です。皆様ご協力有難うございました。

ロータリー情報委員会

田中委員長

今年あまりやる事が出来なかったのですが2つばかりやりました。前半は新入会員が入らないので私たちの委員会、仕事はあまり出来ませんでした、炉辺会合をやるのかなと思いましたが会長、幹事また、創立45周年記念の実行委員長を始め長期計画委員会の皆様、お忙しい活動を見ているとどうしても声を掛けにくい気がしまして言い訳じみた話ですが結果報告だけだと簡単に済んでしまいますので、ロータリー情報委員会の特徴といいますかやってみた結果など話させて頂きますと、ロータリー情報委員会は特別な委員会として、委員長は昨年の会長、副委員長は一昨年の会長、委員は一昨々年の会長で構成しております。やることとしては、二つのテーマをあげました。ひとつはロータリー情報を新入会員に教育すると云うこと、もうひとつは炉辺会合をすることですが、ロータリー情報はまず、今年入って頂いた三松さんが最初の我々の仕事でして、7ヶ月ぶりの入会でしたので皆さん大歓迎で迎えました。その後第2回目を計画しましたが大震災に見舞われ中止を余儀なくされました。今晚、第2回目を行います。今回、手塚さんが入会されることになり、今晚は出席されることになっております。私共委員会もほっとしているところです。勝手ながら終わり良ければ全て良しと解釈させて頂きまして今年の情報委員会の報告とさせていただきます。



規定審議・細則委員会

津野田委員長

本委員会は、内野孝治副委員長、井口栄一委員、委員長に私、津野田の構成です。本年度は、足掛け3年にわたり検討してきました、クラブ運営マニュアルを作成することが出来ました。これもひとえに会長幹事並びに会員皆様のご協力の賜物と、心より感謝申し上げます。



会場監督委員会

関口委員長

皆さん、こんにちは。今年度SAA委員会を預かりました委員長の関口です。メンバーは副委員長の川畑さん、委員には村井さん・丸岡さん・黄田さん・古川さんの6名でスタートいたしました。平均年齢は



58.5歳で若いとは言えませんが、クラブの平均年齢より大きく下回っていたこと、意識の高いメンバーに恵まれたことは非常にラッキーなことでした。今年度掲げました事業方針と事業計画は、品位・秩序・親睦・奉仕・協力・参加の言葉をキーワードに一年間活動しようと心掛けスタート致しました。例会は、ガバナー補佐表敬訪問から始まり、納涼例会・ガバナー公式訪問合同例会・家族忘年例会・新年合同例会・最終例会の企画運営に加え、今年度は当クラブの創立45周年にあたり記念式典(例会)もあり大変忙しい年度ではありましたが、委員会メンバー並びに会員皆様のご支援・ご協力のお陰をもちまして、無事ゴールに到達致しましたことに心より感謝申し上げます。有難うございました。

親睦活動委員会

高橋正昭委員長

今年の親睦委員会は私高橋が委員長で内田副委員長、照木委員、渡辺委員、佐藤委員、途中でお亡くなりになられた若月委員の6名でやらせて頂きました。委員会活動は①8月24日、日立泉水クラブで行



いました。納涼例会。②11月14～15日の親睦旅行では伊香保の竹久夢二記念館、東京電力玉原発電所見学の後、法師温泉で移動例会を行いました。③12月21日家族忘年例会を立川グランドホテルでご家族を含め73名出席のもと開催しました。④3月29日鉄道総合研究所で合同観桜例会を開催の予定でしたが、東日本大震災による自粛ムードの中、残念ながら中止しました。その後自粛ムードで親睦活動は中止しておりました。⑤いよいよ今期最後となる最終例会を6月28日に立川パレスホテルで開催します。予算の関係で我々の手づくりの演奏会をやります。その時はチョット飲む手を休めて我々の演奏を聞いて頂きたいと思ひます。本当に一年間有難うございました。

出席委員会

清水委員長

出席委員会は、高相副委員長と酒井委員の3名でやらせていただきました。最近、兎に角出席率が良いので、今年もうまく行くかなと感じていましたが、出席率優秀クラブ表彰をさせて頂くことになりました。



皆さん日頃より怪我などされないように注意され、1年間無事に出席された結果だと思ひます。私が何か努力をした訳ではありませし、苦勞したこともありませんでした。途中で亡くなられた方を除きまして順調な一年だったと思ひます。どうぞこの調子で来年も頑張つて頂きたいと思ひます。本当に有難うございました。

会計

酒井委員長

会計委員長の酒井です。メンバーとしましては、副委員長は木口さんと云う専門家の先生が常に控えて頂いたことは本当に心強く、仕事はやり易かったと思ひます。また、私ごとでしたが2月頃金融庁



の定例の監査が入りまして約1ヶ月間出席免除を頂き、大変ご迷惑をおかけしました。その時も木口先生に大変お世話になりましたので、私としましては、会計をやってしましても大変楽ができました。横山さんにも感謝しております。来年度ですが、私もそろそろ3年で我が支店での任期も満了することになりそうです。来年度途中で交代になりそうですので、その時はしっかりと次の支店長に会計を引き継ぎさせていただきたいと思ひます。

終わりに

桑原幹事

ロータリー年度は6月が年度末でこの1年間いろいろありましたが、大平会長の立派なりーダーシップのもと、私も何とか幹事を勤めて来たつもりです。しかし、新米のロータリー5年生が幹事を1年間やってみ



て、至らないことばかりで、良き先輩の指導があり、何とか出来たのも事実であります。国際ロータリー第2750地区より、表彰頂きました。ひとつ目は模範的な親睦と社会奉仕の実践をしたことを評価されての会長賞となりなした。2つ目は、子供達の朝の通学安全確保の活動と黄色い安全ベストを教育委員会に寄贈したことを評価されての地区ガバナー賞となりました。最後にこの1年間毎週火曜日の12時半からの例会の平均出席率が95%以上を維持できたことを評価されての賞を頂きました。本当に名誉なことであり、努力の結果だと思ひます。

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ

東京国分寺ロータリークラブ

会長 大平 恵吾 幹事 桑原 哲也
会報委員長 小向 将介 副委員長 中島 米治郎

事務所・例会場 東京都国分寺市南町3-20-3 国分寺ターミナルビル8階
Tel.042-322-6480

編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町3-8-12 Tel.042-320-5601
URL: <http://kokubunjirc.exceed-net.co.jp>